



ある集い
★
俳句現代派グループ

KCC俳句現代派教室での風景——。この字型に机を並べる40人ばかりの生徒は金曜の午前という時間からかすべて女性。それぞれ持参の句を中央の黒板に板書し終わって、伊丹三樹彦さんの講議が始まる。順々に寸評。

「……なるほど、切ない女心をうたいましたねエ……この句は誰かな？」

どこからか遠慮がちに作者が名乗りでる。

「……俳句でも対象に対する愛情が通っていないとダメなんですネ。すべてのものを根底において愛するというのが心でうたうことです」

「……これやっぱり人生折りかえし以後の発想ですね。これもやっぱり人生の感慨でかえっておもしろい」

時に飛び上がらなればかり時に人生の機微に触れるひとことを交え、句評が一巡する間、伊丹さんの話は聞く人を魅きつけて離さない。今のことは俳句を作る、という「青玄」の新しさは今全国で根を下ろしている。

マフラー長瀬かせ 神戸
時代の坂 伊丹三樹彦

(28ページもくらんださい)

阪神入門句会 毎月第2土曜 19時
1時/塚口立花公民館 阪神俳句
散歩の会 毎月第2木曜 朝10時
半(近郊散放後司会) 西宮新人
教室 毎月第4火曜 朝9時半
西宮北口厚生事業会館 神戸KC
C教室 毎月第1・3金曜 朝10
時/神戸新聞会館9F 姫路KC
C教室 毎月第3火曜 朝10時
大手前神戸新聞支局
◎各教室会員募集中 連絡先
吉岡靖子 ☎22118580



足もとから感じる春の軽やかさ。いつでもジョアンナ。

婦人靴専門店

ジョアンナ

三宮さんプラザ1F TEL.391-5078

祝神戸観光タクシー発足



コウベスナツプ

神戸の観光はおまかせ下さい

神戸観光はタクシーで——このほど神戸個人タクシー事業協同組合（堤常吉理事長）加盟の151台による「神戸観光タクシー」がお目見えした。これまでの市内観光は市バスが二便出ているだけだったが、諸般の事情で利用客が減っていたため、神戸国際観光協会、同タクシー協組、同市観光旅館協会などによって発足、2月11日午前10時からフラワーロードで発会式が行われた。当日、80台が勢揃い、消防音楽隊のファンファーレのあと、玉田暁昌神戸市経済局長、堤理事らが挨拶、クィーン神戸から運転手代表に花束が贈られた。このあと招待客300人は3コースに分かれ試乗をした。

観光タクシーは国鉄新神戸、神戸、三宮各駅、三宮交通センタービル各案内所、観光旅館協会加盟の旅館、ホテルなど80カ所で受けつけている。

- モデルコース
- ①みなとめぐり ②異人館めぐり
- ③神社めぐり ④寺院めぐり
- 所要時間各2時間 大型5,100円、中型4,500円、小型3,600円
- ⑤市内名所めぐり
- ⑥百万ドル夜景コース
- 所要時間各2.5時間 大型6,300円、中型5,600円、小型4,500円
- ⑦六甲山系めぐり
- 所要時間各3.5時間 大型8,900円、中型7,800円、小型6,300円
- ⑧有馬・六甲コース ⑨源平古戦場めぐり
- 所要時間各4時間 大型10,200円、中型8,900円、小型7,200円

写真上・参加者の拍手におくられて招待客を乗せたタクシーが次々と出発
写真下・クィーン神戸も混じえてテープカット
右のマークのある市内観光案内所、旅館、ホテルで観光タクシーの予約を受けつけている

世界の料理を勉強しませんか

講師はホテルのコックさん
ただいま 春組募集中

* *

◆西洋料理と製菓

普通科 毎週1回

月金 10:00~12:30

金 14:00~16:30

研究科 毎週1回

火水 10:00~13:00

◆マナー、ケーキ、和食などのための別科

月3回 第1.3.4木曜日 10:00~13:00



オリエンタルホテル料理教室

TEL. (078) 331-8111



Mademoiselle
de
Kose

子供たちのやさしいおねえさん

石井理恵子さん

〈甲南女子大学在学中〉

お見合い写真は、もちろん初めて「ちょっと緊張しました」と、はにかむ理恵子さんは、この春、めでたく大学を卒業。中学の時から女子ばかりの学校で育ったため、「のんびりしてる」と家の人に言われるけど、春から始まる社会人としての生活に対して期待で胸はいっぱい。カブスカウトの子供たちのお世話を四年も続けてきたやさしいおねえさんです。

— Bonheur —
ボンジュール写真室

児島寛二

神戸市生田区下山手通2丁目1-2
TEL 331-3668・7034 生田神社前



▲写真(上)はたて貝 (下)ムール貝。イタリア通りにてさつえい

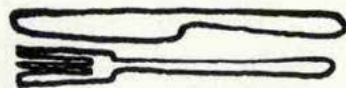
を飲みながら料理を心待ちにする。しかし、期待が大きすぎたせいか、タートルスープの他は得る所がなかったのは残念だった。実のよくつまった日本の的矢のかきの磯の香りもなく、エシヤロットのソースも作りおきのもの。ビーフステーキにいたっては素材の差から私の店の方がはるかに優れていると気をよくした次第です。お客様は王様であるという私共の経営理念からして、客席がフロアーの片隅で、フロアーの中央の広いスペースをタキシードを着た給仕長、ガルソン、ソムリエ、キュービニエが行き交い、サービスをしている様子はむしろショーと錯角をやる程だった。食習慣、料理のうまさも土地に密着したものであることを痛感した次第です。豊かな新鮮な料理の素材にかこまれた日本に住む私達調理人は恵まれていると感謝しなければなりません。

岩田正嵩



▲マキシムの前で

ユのワイン
めるルー
リエのす
終えてソ
キと注文
ーフステ
スープ、
はタートル
てスープ
に



ヨーロッパ味の旅(2) 世界に知られた マキシム・ド・パリ

料理は文化と風土の所産です。フランス料理は今もなお伝統的、保守的な方法をよしとするようです。まずマキシム・ド・パリへと向う。もちろん服装も整え、時間厳守は言うまでもない。タクシートのドアもドアホーイの開くにまかせ、王候気分の中へ入る。コンコルド広場に近い世界的に有名なこの店の外観はごく質素な造りだったので内装はどうかと思うと、シックな照明の中に壁は大きな鏡で格調をつけ、静かにバンドの調べが流れる中を席に着いた。オードブルに生のかき、そして



ビーフステーキの店

HOOK
フック 東店

午前11時～午後9時30分まで
日曜・祝祭日は正午～9時30分
神戸市生田区栄町1-5-3
TEL (078) 321-3207-8

肉とワインシリーズ 7

気品ある香り

シャブリ (375ml)

3500円

フランス・ブルゴーニュ地方に産する辛口ワイン。澄んだ白、気品ある香り、端正な味は白味の魚料理、生ガキなどに欠かすことができません。

当店では貝柱、車えびなどに合わせてみました。

鉄板焼肉用タレ好評発売中!

ごまだれ・しゃぶしゃぶのたれ各380円



取扱店

デリカテッセン
(トアロード)
京阪神大丸・そ
ごう・阪急各食
料品売場
有名肉店
塚口・夙川各い
かりスーパーマ
ーケット

ステーキハウス

オムガ亭®

生田区下山手通 2丁目34(トアロード)

☎ 331・7168

月曜日休み



白いピアノにつどう……あなたとあなたと。そしてパニガールのピアノバー。
あなたの新しい夜の歴史を演出する。そこが《PUB》ロイヤルなのです。

PUB ロイヤル

〈三宮店〉

〈月～金〉17:00～1:00 〈土〉17:00～2:00 〈日〉17:00～24:00
阪急三宮駅西口前、レインボープラザビル6F 078(332)1251

●チェーン店

パブロイヤル〈梅田店〉 梅田花月劇場前 プメダヤビル3F

TEL 06 (312) 1521

パブロイヤル〈堺東店〉 堺東・土居川公園前(民芸おしととなり)

TEL 0722 (22) 3041

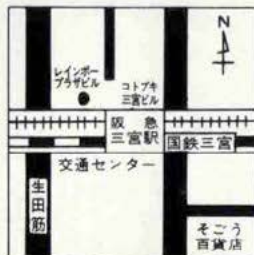
パブロイヤル〈千日店〉 千日前、元大船北どなり マレコビル3F

TEL 06 (643) 5358

DAIWA JITSUGYO CHAIN

●パブロイヤル姉妹店

PUB ROYAL 北新地店・桜橋店・千鳥橋店(大阪)



■500円の明朗会計(各種クレジット加盟店)

●ハンバーグ ¥500 ●ウニコロッケ ¥500

●チキンバスケット ¥500

●水刺(オールド) ¥500 ●ビール ¥500

●フランドー(V.S.O.P.) ¥500

■気分よく楽しめるキープボトルシステム

●サントリー・オールド ¥6,000

●サントリー・リザーブ ¥6,000

●ハイグ ¥6,000

●カナディアンクラブ ¥6,000

■ユニークで簡単な会員システム

〈会員資格〉男性25才以上 女性20才以上

〈年間ライセンス料〉男性3,000円女性1,000円

年間ライセンス料をお納めいただくだけで正会員。

ご来店の際のVIPチャージ(¥500)が無料

になり、チェーン店にもメンバーとしてご利用

いただけます。

美味しいたべもの 香り高い銘酒 静かな対話 暖たかいくつろぎ
新しいシステム 安心できる料金そして1番大切なものはあふれる誠意。

●上島達司さんを囲んでJ・Cメンバーのミーティング●

(J・C前神戸理事長・UCC上島珈琲KK副社長)



Chianti 神 晴夫

本店 神戸市生田区北長狭通2 | 3 <年中無休>
TEL 078(391)3060

北店 神戸市生田区下山手通3丁目8-9 <月休日>
ティータイムAM11:00~PM6:00 TEL331-2122
ドリンクタイムPM 6:00~AM1:00 TEL331-3661

★キャンティ北店メニュー
●ランチタイム¥600●キャン
ティライス(サラダ・コーヒ付)
¥900●仔牛チーズ焼¥900
●テールスープ(チーストースト・
ワイン付)¥900●コーヒ・紅
茶¥300
小集会・パーティーはご予算に
合わせてご利用下さい。
予約制パーティー¥600より
(50名様迄)ディナーパーティー
¥2,000より
電話 三二二二・三三六六
担当 飯尾・萩原

●キャンティ地図



4周年記念・チャリティ

知ってる? 100円サウナ



5月4日(金)

今年も売上げから福祉施設へ寄付致します。

福祉施設に愛のチャリティ

●当日は——

毎年恒例の100円サウナ。
どなたでも100円で
ご入浴いただけます。
お友だちお誘いあわせて
ぜひどうぞ!
あさ11時～よる1時

神戸★レディスサウナ

平常営業時間/あさ11時～よる3時

神戸市生田区下山手通2-29 神戸サウナビル2F

TEL. (078) 391-2495

●いつもは——

サウナコース¥1,200
マッサージ¥1,600
オイルマッサージ¥3,500
パラフィンパック¥5,000
パラフィン美顔¥3,000
薬草美顔¥3,000
和田美容教室・毎週木曜開講

LOUIS FÉRAUD

PARIS

'75 Spring & Summer

Murata Collection

春のムラタに

「ルイ・フェロー」が...

パリのエッセンスを

漂よわせて...



真珠・貴金属
毛皮・婦人服

ムラタ

さんちかレディスタウン
☎神戸 (078) 391-3886

北野町にて



TOR ROAD



SHOPPING GUIDE

坂の街KOBEの代表的坂道トアロード。そしてまたこの道はエキゾチックな面影を残すショッピング坂道でもあります。

トアロードのことなら、なんでも知っているというご主人。誠意を敷きつめた店内には、いろいろな香り、きれいな花がいっぱい。ひと足早く春を運んできてくれます。

☎2221-1585



花のことなら

草楽園

- 神戸クラブ★
- 大和田洋服★
- ニ好洋装所★
- マリナー★
- 草楽園★
- 伽廊★
- 東天閣★
- センチエリー★
- 東海ビル★

- トホサダ
- まるとや

- KKBK教室

山本通

- 北野小学校★
- 聖ミカエル国際学校★
- 西胡★

- ★回教寺院
- チャーム
- ローレル
- 三宮写真室
- 関西華僑基督教會
- NHK

中山手3

- 中山手交番★
- テラー★
- ウエダ★
- 神戸税務署★
- 藤井洋服店★
- おこや亭★
- フレア★
- ナカニシ★
- サカタ宝飾店★
- ラム中国店★
- 中国工芸★
- 西興公司★
- 吉花村★

中山手2

- 森永チョコ
- タバコ会館
- マカフ美容室
- 神戸光島
- 盛洋洋服店
- 川北外科医院
- アーロン絵画
- ショー洋服店
- グリル青山
- 神戸製粉
- 東京銀行
- ハイウェイ
- チャータード
- 銀行

トアロード

生田新道

- キッサ東亜
- 興南商会
- 白石美術店
- 幸昌洋服店
- 明治生命
- 西野商店
- ウサミ印刷
- セリゾ
- シンコー
- フラワー
- マルイチ
- アメリカン
- アーマンシ
- 日本タイプ
- 丸善不動産
- ユリヤ洋装

- ★山口銀行
- ★ノブ洋服店
- ★セントラル
- ★ペーカリー
- ★クレーージュ
- ★トレーエイ
- ★サントノール
- ★丸んが亭
- ★東沢耳鼻科
- ★AVON
- ★神戸
- ★タイヤモンド
- ★真紀洋服店
- ★マキシン
- ★バスチャーリントン
- ★デリカテッセン



トアロード

クレーージュ

パリのエスプリを貴女に。ガラス張りの店内は明るく軽快なクレージュの世界が。元町サノへのトアロード店は、パリからそっくりそのまま運んできたモードのそよ風です。

☎3331-1952

日本最初のオートクチュールとして80年、フランスにも優るテクニク技術は、わが国プロ技術最高に比するものなく認められ、ハイクラスの方によく知られています。伽廊は伊藤デザインの服飾ギャラリーです。

☎2331-2359



プレタポルテ・オーダーメイド

伽廊(カロー)



TEA TIME & SCOTCH TIME

バスチャーリントン

三三三AMから三PMまではテイタイムとしてオリジナルブレンドがからしだす薫りの世界。三三三PMから三AMは樽からつまがれる原酒62度の世界TEA & SCOTCHのスコッチテイタイム。ちよびり気取った英国調の常川気の中で新しい味わいの世界を。

☎3332-1125

紳士服にも流行があります。カラー、袴の幅などをこの春はきれいなストライプがいいそうです。そして1つまでも愛される靴のいい仕立てです。
 3311-2425・3211-2435



紳士服飾

テーラーウエダ

神戸で手軽に本格的な日本料理が味わえる。老舗一富士が神戸の肉・兵庫のあなご、そしてすっぱん料理をトアロードで、二・三・AW(三三)PM 毎水曜休
 3392-2008(代)



地のもの旬の味を神戸らしく

さきがけ一富士

- 西川
- セニア
- ヒレイカ
- 海興洋服店
- 伊藤宝石
- ニューアップロント
- ひんふる
- 尾島屋
- 毎日新聞
- きんども
- 岡安堂
- 信濃産科
- クイン靴店
- 三友商事

至元町 至三宮

- 花園
- トリア水族館
- カキヤ
- 一富士
- 不二屋
- キャセック
- トナク
- マイク
- ヤノスポーツ

- とんかつちん
- ローレ
- セト
- フリア
- フ

センター街

センター街

- 美登利屋
- ヒコウ
- モリ
- モリ
- モリ

三宮本通

- 三宮
- 合間タイフ
- いせガワ
- 八千草
- Kobe Oxford
- まんたのや
- 鶴屋
- 電乃井電井堂
- トアロード
- 赤のれん
- いそむ
- ミヤムラ
- 坂本宝飾店
- カミネ時計店

- ドンク
- 神和信用金庫
- パロン

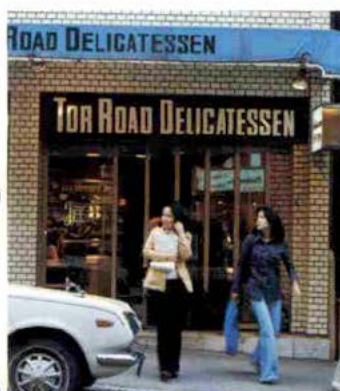
三宮本通

- 伊藤宝石
- 宇佐美印刷
- ちから野
- ドレミ
- スギヤ
- スギヤ

- 河内工芸社
- SONY
- パクリスタ
- 日興証券

- マーキュリー
- 誠誠カメラ
- カミヤ
- みよしや
- それいゆ
- アツマ
- みよしや

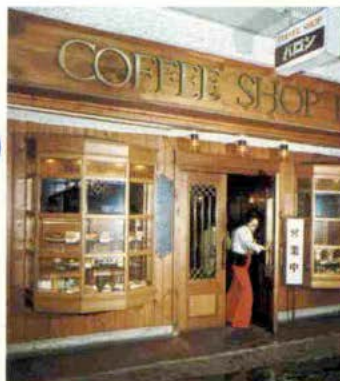
三宮神社 町



世界の食料品

デリカテッセン

何かもちが本格的な手づくりの味。スモークサーモンをはじめハム、ベーコン、ソーセージなどファンが多い。奥のサンドウィッチコーナーで、豊かな風味が味わえます。
 3331-6535



COFFEE SHOP

パロン

坂道を歩きつられてちよつとひと休み。一杯のコーヒーがととてもおいしい。ゆつたりくつろげるパロンはそんなお店です。
 3391-1210 二・三・AW(三三)PM

トアロードの話①

戦前のトアロードの話をししましょう。今の姿からはちょっと想像できませんが、昔はもっと静かで優雅で、車の出入りも少なく、パリのランタンがともってそれはすばらしい散歩道だったんですよ。

でも、昔からトアロードといえは新しいファッションをつかっていくところとして東京から来たお客さんも一番最初にこの通りに立ち寄ったそうです。





焼鳥・おでん・季節料理

有限 森中

さんちか店
TEL. 251-6757
さんプラザ店
TEL. 331-8017
サンこうべ店
TEL. 351-6035

北海ラーメン BOON ジャルダン カフェメルカード

元町ちから餅 花隈森本 ミツ輪 瀬寿し

UCC

カフェメルカード

サンこうべ店
TEL. 351-6078



ふれあいの街サンこうべ



SUNKOBE

神戸駅前地下街



ブティック



ブティックヒロはコマツヤの姉妹店です

TEL. 351-6005

コヤマカメラ コーベックス カメラ 星電社

楠公堂 VIVI 池田 アティック青山 マルダイ ブティックヒロ

TEA & COFFEE

Jardin

神戸大丸店 5F
TEL. 321-5257
楠公前店
TEL. 351-1149
サンこうべ店
TEL. 351-6032



★神戸の集いから

★舞子ピラで

「赤石のくに」出版記念会
自動車評論家として、また神戸の郷土史家として活躍中の川口陽之さんがこのほど明石・垂水の史跡をまとめた「赤石のくに」を出版、その出版記念会が一月二十四日午後六時から舞子ピラで開かれた。会場には約三百人の関係者が集まりコーナーには史跡のスタンブも用意されて、手にした新書に記念スタンプを押す姿が多くみられた。

土井芳子さんや作家の黒部亨さん、垂水区長さんらの挨拶のあと、西沢アナウンサーが「あなたの職業は一体何ですか？」とたずね「やはり自動車屋ですわ」との答えに会場は爆笑。



西沢アナと川口陽之夫妻とご子息

川口さんの幅広い活動を
思わせる盛大な出版記念会
だった。

★日豪協会

ユースオーケストラ来神
演奏記念の集い



若々しいパーティ風景

二月三日、国際会館に、指揮者ジョン・ポプキンス以下百名のオーケストラが来演。演奏会後、会館内ロビーで歓迎レセプションが賑やかに行なわれ、谷口東洋紡会長夫妻、久山康関西学院学院長、阪本勝神戸日豪協会会長、古沢峰子、オーストラリア総領事や在阪神豪州人多数が出席、神戸らしい国際親善パーティとなった。一行は日本各地を演奏旅行後、香港、シンガポール経由で帰国する予定。

★福岡康年君出版会

ジャンボ アフリカ！
本誌にアフリカ奇術師の旅を連載した福岡康年さん

(33) 神戸市長田区原原町
一ノ二〇四ノ七が、アフリカの四年間の旅から、いかに安上りの旅行をするかというヒッチハイカーのアフリカ・南米ガイド集「冒険へのパスポート」(一五〇〇円)を出版。この出版を祝って、友人約六〇名が集まり、二月十五日の夜、貿易センタービルの「バーグ」で開かれた。

中西勝、望月美佐、佐藤廉、たかはしもう、織田正吉、上月倫子、小泉康夫、藤本ハルミさんが集い、東仲一短さんのスペイン舞踊や、アフリカのスライドなどある多彩な会だった。



福岡君を囲んで。左より占部・中西・佐藤・高橋 先賢・織田正吉にインタビューされて

★新しい関西を創造する総合雑誌 オール関西



（三月号予告）

★グラビア

「女の四季」坪井明日香

「万葉記」㊸

―藤江一犬養 孝

「富本憲吉記念館」

★特集

旅のアルバム

朝比奈千足 大高 猛

吉岡 常雄 渡辺武雄

福岡 康年

★陶芸家との一時間㊹

八木一夫 文・青木重雄

★現代と伝統㊺

吉田光邦

★「古寺の薨」

文・多田智満子

カメラ・小山 保

★「夕ぐれに苣を植えて」

足立巻一 え・津高和一

月刊オール関西編集部

大阪市北区曳野町一三

槐原ビル2F

TEL 06-321-4652

年間購読料 ¥5,000 (送料込)

半年 ¥2,500 (送料込)

振替口座 大阪・45083

ジュヌブワと神戸



シュールズ夫妻〈シュールズ商会〉をたづねて

神戸には六十カ国の人たちが生活をしている。街角で世界各国の人たちが様々な言葉で挨拶を交わし、ことあるごとにそれぞれのお国語のアレコレを披露してくれる。彼らのなかには商用のことで短期間だけ神戸に滞在する人たちも多い。が、すっかり神戸にとけ込み、神戸っ子の一員となつてしまつた人たち、神戸を愛し、神戸での生活を愛するいわば「エトランゼ神戸っ子」も多いのだ。そんな彼らの生活ぶりを紹介することにしよう。

今月はスイス人を訪ねることになつたが、実は人種の民族的にスイス人というの存在しない。スイスは、三つの人種、四つの言語、二十二の州からなる連邦国家、多民族国家である。公用語として、ドイツ語（北部、中央部など最も広範囲に用いられ、全人口の七十パーセントが使用）、フランス語（西部のフランスに近い地域。一九パーセント）、イタリア語（南東部。一〇パーセント）そしてグラウビュンデン州の一部で使用されているレトロマン語があり、各言語を母国語とする民族によつて構成されている国家である。ジュネーブはフランス語圏になり、ジュネーブとは「ジュネーブっ子」とでもいうような意味である。

スイスといえば、すぐに高級時計を思いつくが、スイスでは地下資源にはほとんど見るべきものもなく、したがつてスイスの工業は重工業ではなく、時計、各種精密機械、化学製品、チョコレート、また、チーズ、バター、コンデンスミルクなどの農産品など高価な製品が主力となつている。時計はジュラ山脈の谷間の小都市で、小規模生産でつくられている。スイス時計は、日本の鎖国時代にも長崎の出島を通じて日本に輸入されていた。

スイスと日本との間に通商条約が結ばれたのは一八六四年二月六日、江戸の長応寺においてであった。が、日本がスイスに紹介されたのはそれより三百年も早く、ルツェルン市の書記レンワルト・ツイザトによつて一五八六年に書かれた文章には日本の日常生活、風俗習慣、政治、宗教などが詳細に記されていた。

生田区京町のオリエンタルホテル地階。そのアーケードに宝石・貴金属の店「シュールズ商会」がある。店の経営者であるスイス人のシュールズさん (Walter F. Schulz) に取材のお願いに伺うとシュールズ夫人が応待に出てくれた。日本人のようにも見えるが……と思つていたら千代さんという日本女性であつた。

シュールズさんの年をきいてびっくりした。一八八一年十一月四日ジュネーブ生まれ、というから今年で満九十五歳。とてもそのような年には見えない。あとで聞いたところによるとおじいさんも長寿で百三歳でなくなつたそうだ。シュールズさんは日本語は少ししゃべる位で読み書きはだめ。余り得意ではないようだ。ジュネーブではフランス語が使われているが、シュールズさんのお宅での普段の会話は英語である。

シュールズさんが初めて神戸へ来たのは一九〇七年で二十六歳のとき。ある時計メーカーの代理店員としてであつた。若い頃は、二、三カ月毎に日本とスイスを行つたり来たりしていたが、日本では、途中一年間東京で暮らした他はズツと神戸。神戸に七十年間住んでいる外国人は他には殆んどいないだろう。最近は何もとつたしここ七年間ほどはスイスへは帰っていないということだつた。

若い日のシュールズさんの目に当時の神戸はどう映つたのだろうか？ が、何分にも七十年も前のこと。しばらく考えてから、ウーン、忘れましたねえ……。

千代さんは一九〇六年に明石に生まれた。その場所は現在神戸市になつてゐる。シュールズさんと結婚したのは一九三三年のなかば。当時、千代さんは神戸市内の病院に看護婦として勤務していたが、たまたまその病院にシュールズさんが入院して来て、そこで知り合つたそうである。

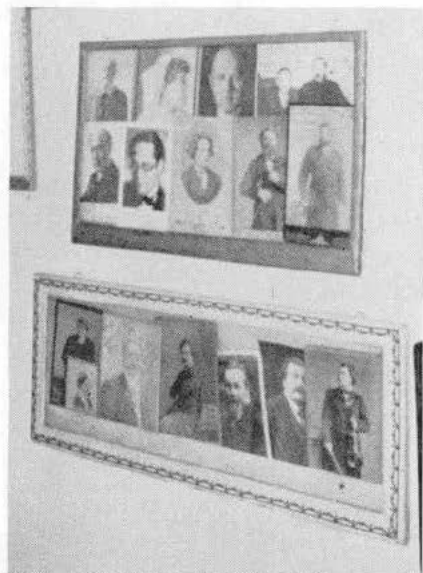


窓から海の見える明るいシュールズさん宅の広間

七十年以上も時計、宝石などを扱って来たシュールズさんは大の音楽好きである。取り分けヴァイオリンが好きで自分でもよく弾く。

関東大震災（一九二三年）の少し前、現在の生田筋のあたりにシュールズさんは関西音楽学院という音楽学校を設立した。ハルビン（旧満州）からヴァイオリニストやピアニストを四、五名呼び、日本人に西洋音楽を教えた。

元々、シュールズさんは音楽一家の家系に生まれている。お父さんのオスカー・シュールズさんは、ジュネーブの音楽院の校長だった人で、お母さんのリリエさんも声楽家として高名な人であったという。そのようななかで育ったのだからシュールズさんが音楽が好きなのもうなずけるし、まだ西洋音楽の根づいていなかった神戸に西洋音楽を紹介しようと努力したのである。



写真上・世界の大演奏家の写真が飾ってある
写真左上・シュールズさんのお父さん左下・同お母さん

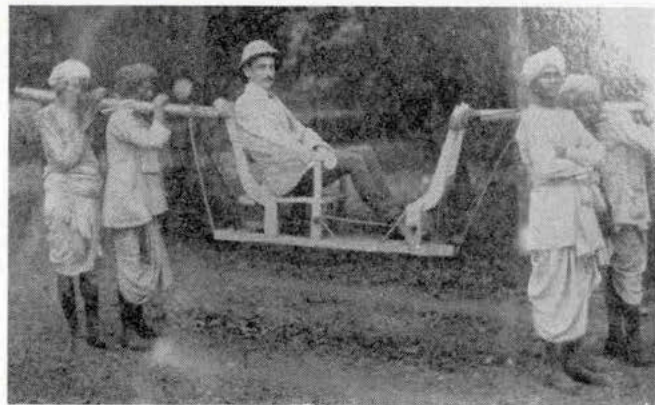


日中戦争が始つてからは関西音楽協会オーケストラも創設、一時は三百人の団員をもつほどであった。が、第二次世界大戦が勃発するに及んで団員はバラバラになつてしまったということだ。

こんなに音楽の好きなシュールズさんがプロの音楽家にならなかつたのは、スイスにいた頃、オスカー・シュールズさんから、お前が音楽家、ヴァイオリニストになりたいのなら、ヤッシャ・ハイフェッツほどにならないとだめだといわれ、それは自分には無理だと音楽家になることはあきらめたからで、一九〇一年、ロンドンに渡り、時計の修理や宝石の鑑定の勉強を始めた。

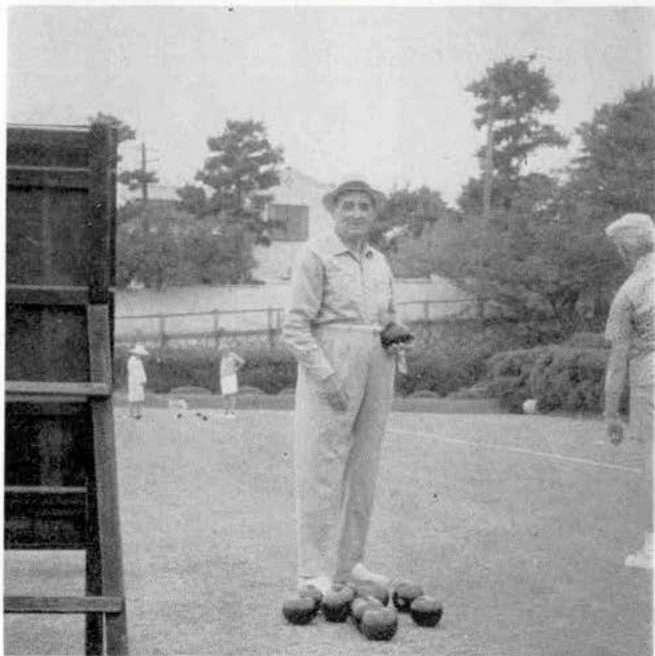
◇ シュールズさんのお宅は国鉄垂水駅の近く、国道二号線に面したところにある。以前は塩屋のジェームス山にあった。ジェームス山には昔から在神外国人がよく住ん

でいた。シュールズさんも長らく住んでいたのだが、台風でグリーンハウスの屋根が吹っ飛んだり、家の芝生のなかに屋主がコンクリートのガレージを三つもつくったり、また、かつては見晴らしがよかったけれど、御多分にもれず、このあたりにも最近ではマンションなどの高層建築が相次いで立ち、すっかり景観が悪くなってしまったりで、住むのが嫌になり、十二年前から今の場所に住んでいる。見晴らしのいい場所を捜して選んだだけあって、今の家はとても眺めのいいところにある。何しろ家の南側はすぐ海岸になっていて他の建物の建てようがない。シュールズさん夫妻も大いに気に入っている。天井の高い広間の南の大きな窓からは冬の日に輝やく海が見える。幾冊かのアルバムには夏の日、家のバルコニーで水着姿で友人とくつろぐシュールズさんと千代さんの写真がたくさんはってあった。



インドのボンベイにて、今から五十年も前の写真

部屋の一方の壁面には、世界的な名演奏家の写真が額に入れておさまっている。いずれもオスカー・シュールズさんあて送られて来たものでサイン入り。すでに物故した人たちも混っている往年の名演奏家の顔ぶれによってオスカー・シュールズさんがいかに秀れた音楽教育者であったかがうかがわれる。先年物故したスイスの大指揮者エルネスト・アンセルメ（スイス・ロマンロ管弦楽団常任指揮者）にもシュールズさんは会っている。大阪公演を聴いたあと、市内のホテルで会食をしたそうである。オスカー・シュールズさんの学校ではアンセルメが一番成績がよかつたらしい。シュールズさんは、また、ヨハネス・ブラームスにも会ったそうだ。私がブラームスと言葉を交わした今も健在な唯一の人間でしようとおっしゃる。店の休みの日にはベートーヴェンやショパン



ローンボーリングを楽しむシュールズさん、塩屋カントリークラブにて

の音楽を職いて過ごすことが多い。

◇ 在神スイス人は百人余りだが、スイスの会社から派遣されて神戸へ来た人が多いらしい。シュールズさんの知り合いも昔は多勢いたのだが、次々になくなりましたよといささかさびしそうな表情。

八月一日はスイスの建国記念日。この日にはスイス人が集まってパーティーを開く。以前は塩屋のカントリークラブで行われていたが、最近北野町の神戸外人倶楽部でやっている。他にサークルスイスというスイス人だけのサークルもあるそうだが、神戸では日本人とスイス人との親睦団体は今のところない。シュールズさん自身は、最近、パーティーにも出なくなつたということだ



シュールズ商会にて

が、神戸ロータリークラブの会員でもあるので、フランス語やドイツ語の翻訳を引き受けたり、もっぱら奉仕をやっていますよとおっしゃる。

◇ シュールズさん夫妻は、日曜祝祭日以外は毎日オリエンタルホテルの店へ通勤。午前九時から午後五時までの勤務である。毎朝、タクシーに家まで迎えに来てもらうのだが、丁度、ラッシュ時でクルマが仲々進まずイライラする。店には外国人のお客さんが多い。この道七十年という老舗には絶対の信用があるのだろう。時計や貴金属を扱う人には几帳面な人が多いけれど、シュールズさんもその一人だ。お宅に伺ったとき、シュールズさんのお姉さんが保管していたというシュールズさんの学生の頃のノートを見せてもらったのだが、その文字がまるで印刷をしたように綺麗に並んでいるのはおどろいた。年を取ってからはそういうこともないとおっしゃるが、根が几帳面な人のだろう。

◇ 音楽を聴く他にはボーリングも大好きということだ。それも屋内でのゲームではなく、野外の芝生で行なうローンボーリング。塩屋のカントリークラブなどでやることが多い。また、横浜のチームとはお互い一年交替で試合を続けている。過日には老人体育大学にも参加、ボーリングをやったが、このときはどうもうまく行かなかつた様子。もちろん千代さんも一緒にやっている。

神戸に住んで七十年のシュールズさん。当然かも分らぬが日本では神戸が一番好きだとおっしゃる。海がすぐそばだし、山も近い。何となく周囲の景色がスイスに似ていて親しみやすいのだろう。

在神外国人では長老格のシュールズさん。足が少し不自由の様子だがボーリングをやるほど元気いっぱい。シュールズ商会の片隅で、仕事の合間、若い頃の音楽活動を静かに回顧しているのかも分らない。

名和好子先生とご一緒に
にしむら珈琲北野店で…



関西の「名和会」が神戸文化ホールで開かれ、名和好子先生と共に、「にしむら珈琲北野店」で楽しいフアッション談議。
井上「名和先生の青春時代は神戸。私達は二人そろって東京の先生のもとで修業させてもらって、なんとか先生の好きな神戸で頑張っていこうと一生懸命なんです…」
名和「二人そろって熱心にやっていますから、神戸のみなさんに可愛がってもらわなくてはネ」



美容室

井上

井上繁和・カネ子
生田区多聞通り4ノ9ノ1
TEL 341-1110

美術 古剣 骨董
書画



金 六百五拾萬

甲冑 六十二間小星甲付
小札織二枚胴具足

鑑定 買入
研 白鞘 拵 御承処

神戸市生田区元町通6丁目25番地

美 術 元 所 美 術
美 術 骨 董

〒650

TEL078-351-0081